令和5年度児童・生徒の学力向上を図るための調査における調布市の結果について

令和6年3月22日 調布市教育委員会指導室

資料4

1 調査の概要

- (1)調査の目的
 - ① 調布市立小・中学校の児童・生徒の学びに向かう力等に関する意識及び学校の指導方法を把握し、施策の改善・充実に生かす。
- ② 調布市立小・中学校教職員が、本調査の結果を踏まえ、授業改善に役立てる。
- (2) 調査日と調布市対象児童・生徒数 小学校 20校
 - 小学校 1829名 ① 小学校第6学年及び中学校第3学年 令和5年5月15日(月)~5月26日(金) 中学校 1481名
- ② 小学校第5学年及び中学校第2学年 令和5年5月29日(月)~6月 9日(金) 小学校 1856名 中学校 1433名
- ③ 小学校第4学年及び中学校第1学年 令和5年6月12日(月)~6月23日(金) 小学校 1903名 中学校 1434名

(3)調査内容

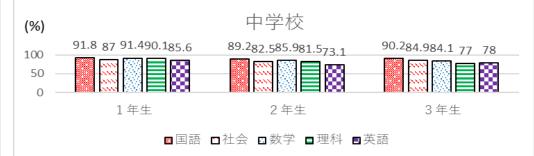
- ① 学校の指導方法等を調査(管理職等) 教師用端末を用いてウェブシステムを通じて回答
- ② 児童・生徒の学びに向かう力等に関する意識を調査 児童・生徒が児童・生徒用端末を用いてウェブシステムを通じて回答 質問紙調査〈「学習意欲」「学習方法」「学習環境」等に関する調査〉

2 結果の概要 ※質問に対して「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」と肯定的な回答をした児童・生徒の割合

(1) 各教科の授業の内容に対する理解の程度

「授業の内容はどのくらい分かりますか。」という質問に対して「よく分かる」、「どちらかといえば分かる」と肯定的な回答をした児童・生徒の割合





- 肯定的な回答は、小学校は90%程度、中学校では70% ~90%程度となっている。
- 中学校は、小学校に比べて教科ごとの肯定的な回答の差 が大きい傾向が見られる。
- 中学校第3学年については、英語が他教科と比べて授業 の理解に対する意識が低い。数学, 理科については, 学年が 上がるにつれて肯定的な回答が減少傾向にある。

(2) 学習の動機

	小学生							中学生						
	4 年生		5 年生		6 年生		1年生		2 年生		3 年	F生		
質問 令和	4年度	5年度	4 年度	5年度	4 年度	5年度	4年度	5年度	4 年度	5年度	4 年度	5年度		
(1) 分かることやできることが楽しいから	85.8	87.3	85.1	▲82.3	83.1	<u>▲81.5</u>	84.2	84.7	81.4	82.3	80.5	▲80.4		
(2)しっかり考えられるようになりたいから	85.7	88.6	86.0	▲85.9	87.0	▲85.9	86.6	89.3	80.4	82.0	80.5	83.3		
(3) 将来の仕事や生活に役立つから	85.1	85.8	84.6	86.5	86.5	86.8	85.9	▲85.5	81.1	83.7	83.8	83.9		
(4)友達や先生と学習するのが楽しいから	84.2	86.7	82.7	▲81.2	79.6	80.1	77.6	<u>▲75.5</u>	68.9	73.3	64.0	67.7		
(5) 学校の学習で人に負けたくないから	40.8	45.7	42.5	▲ 41.0	43.3	▲39.6	47.9	<u></u> ▲47.7	53.5	▲ 51.1	53.2	55.5		
(6) 先生や家の人にほめられたり、ごほうびをもらえたりす るから	44.2	49.6	37.4	37.9	34.1	▲31.6	41.2	<u>▲38.0</u>	44.2	<u>▲42.2</u>	40.9	43.4		

- 肯定的な回答をした児童・生徒の割合が最も高い項目は、小学校では第4学年で 「(2) しっかり考えられるようになりたいから。」及び「(1) 分かることやできるこ とが楽しいから。」であり、第5学年で「(3)将来の仕事や生活に役立つから。」で あり、第6学年も「(3)将来の仕事や生活に役立つから。」である。中学校では第1 学年で「(2) しっかり考えられるようになりたいから。」であり、第2学年で「(3) 将来の仕事や生活に役立つから。」であり、第3学年で「(3)将来の仕事や生活に役 立つから。」である。
- 肯定的な回答をした児童・生徒の割合が最も低い項目は、小学校第4学年では「(5) 学校の学習で人に負けたくないから。」であり、それ以外の学年では「(6) 先生や家 の人にほめられたり、ごほうびをもらえたりするから。」である。

(3) 学習の進め方

	小学生							中学生						
	4 年生		5 年生		6 年生		1年生		2 年生		3年生			
質問 令和	4 年度	5年度	4 年度	5年度	4 年度	5年度	4 年度	5年度	4 年度	5年度	4 年度	5年度		
(1) 確実にできるようになるまで、くり返し練習している。	65.8	69.4	62.1	<u>▲61.1</u>	62.7	66.0	68.5	72.7	63.4	<u>▲62.9</u>	65.8	71.5		
(2)難しいと感じる問題でも、最後まであきらめずに取り組んでいる。	83.4	83.9	80.9	81.2	82.1	▲81.4	77.6	80.4	66.1	68.9	64.6	68.1		
(3) 分からないことがあっても、学習を続けるようにしている。	83.9	84.6	83.0	84.2	83.1	83.6	83.3	85.6	75.7	78.0	74.9	79.5		

- 肯定的な回答をした児童・牛徒の割合が最も高い項目は、中学校第1学年「(3)分 からないことがあっても、学習を続けるようにしている。」であり、それ以外の学年 でも高い傾向である。
- 肯定的な回答をした児童・生徒の割合が最も低い項目は、「(1)確実にできるよう になるまで、繰り返し練習している。1 であり、それ以外の学年でも中学校第3学年 を除き,同じ傾向である。
- (4)学習習慣(学習塾や家庭教師による学習等を含めない)※「毎日2時間以上」、「毎日1時間以上、2時間より少ない」と回答をした児童・生徒の割合

	小学生							中学生						
	4 年生		5 年生		6 年生		1年生		2 年生		3 ੬	丰生		
質問 令和	4 年度	5 年度	4 年度	5 年度	4 年度	5年度	4 年度	5年度	4 年度	5年度	4 年度	5年度		
(1) 学校以外で、月曜日から金曜日まで、毎日およそどのくらいの時間、学習をしますか。	38.8	39.3	42.6	<u>▲40.7</u>	40.8	44.3	59.1	64.8	37.4	39.5	49.0	<u>▲48.3</u>		
(2)自分で計画を立てて学習している。	67.9	67.9	69.5	<u>▲67.4</u>	71.5	74.1	73.6	80.1	65.8	69.0	63.8	68.3		
(3) 教科書を読むなどして、授業でこれから学習することの 見通しをもつようにしている。	60.3	61.2	58.1	<u>▲54.7</u>	52.9	58.6	64.7	<u>▲61.3</u>	50.9	<u>▲50.3</u>	50.5	53.6		
(4)教科書やノートを読み返すなどして、授業で学習したことを振り返るようにしている。	60.9	63.0	61.8	<u>▲57.9</u>	58.3	61.2	78.7	<u>▲77.9</u>	70.3	71.1	73.6	<u>▲73.4</u>		
(5) 教科書やドリルの問題に取り組むなどして、学習したことを確実にできるようにしている。	72.7	74.9	71.9	<u>72.1</u>	73.2	78.1	83.3	85.4	79.2	80.8	80.0	83.6		
(6)授業で学習した内容について、疑問に思ったことや興味をもったことを調べるとうにしている。	63.4	67.5	63.4	▲ 63.0	64.3	66.3	70.2	▲ 66.5	64.7	66.2	66.9	69.3		

- 「(1) 学校以外で、月曜日から金曜日まで、毎日およそどのくらいの時間、学習を しますか。(学習塾や家庭教師による学習、習い事の時間は含めません。) | で最も高 い割合となっている回答は、中学校第1学年である。
- (2)から(6)までの項目で肯定的な回答をした児童・生徒の割合が最も低い項目 は、中学校第2学年で「(3)教科書を読むなどして、授業でこれから学習することの 見通しをもつようにしている。」であり、それ以外の学年でも同様の傾向である。